

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

調査対象：5年生

調査事項

ア 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査）

1 結果と分析

- 男子は、特に反復横跳びや50m走、ソフトボール投げなど、すばやく移動する能力や物を遠くに投げる能力が優れている。
- 女子は、特に握力や50m走などの筋力やすばやく移動する能力が優れている。
- 男子・女子共に、20mシャトルランの前進で運動を続ける能力に課題がある。

2 取組についての評価

(1) 体育科の学習指導

①効果があった取組

- ・体育で行う運動に応じて、手本となる動画コンテンツを活用
- ・グループ活動交流を通じて、体の動かし方のコツ等を伝え合う活動の設定
- ・できるようになったことを自覚させる、ふり返りシート等による、自己評価や振り返り活動の設定

②改善を図る点

- ・朝食摂取率を向上させるため、家庭への呼びかけを行う。
- ・体育の授業の中で、児童が主体的に練習に取り組むことができるような場づくりを行うこと。
- ・体育の授業の中で、タブレットを活用し、自分の動きを確認する機会を設定すること。

(2) 今後の体力向上に対する取組

- ・運動の楽しさや達成感を味合わせるため、スポコン広場を活用する。
- ・体育の時間での準備運動に課題を意識した動きを取り入れる。